

「休日の部活動の地域移行」 拠点校の実践研究報告

拠点校の実践研究（運動部 市立中学校4校20部活）

「民間企業や総合型地域スポーツクラブの支援」

令和5年9月から令和6年1月末まで事業を実施し、休日の部活動に民間企業や総合型地域スポーツクラブから指導者を派遣するなど、専門的な指導の充実及び教員の負担軽減に向けた取り組みを通じて、生徒、保護者、教員の意見を聴取する等の検証を行った。

指導者の派遣回数実績（回）

大師 中学校	女子バレーボール	28
	男子バスケットボール	19
	陸上	15
	女子バスケットボール	14
	ソフトボール	9
運営主体	JR東日本スポーツ(株)	

平間 中学校	野球	12
	男子バスケットボール	12
	ハンドボール	9
	水泳	5
	陸上	4
運営主体	リーフラス(株)	

東高津 中学校	バスケットボール	34
	卓球	20
	バドミントン	17
	剣道	16
	陸上	12
運営主体	特定非営利活動法人高津 総合型スポーツクラブSELF	

白鳥 中学校	女子バスケットボール	22
	バドミントン	16
	ハンドボール	11
	男子バスケットボール	11
	卓球	7
運営主体	リーフラス(株)	



平間中学校ハンドボール部で指導員が指導している様子



合同講習会（東高津中学校、高津中学校、西高津中学校）で指導員が指導している様子

拠点校の実践研究（文化部 市立中学校6校6部活）

「民間企業の支援（演劇部）」

令和5年9月から令和6年1月末まで事業を実施し、休日の部活動に民間企業から指導者を派遣するなど、専門的な指導の充実及び教員の負担軽減に向けた取組みを通じて、生徒、保護者、教員の意見を聴取する等の検証を行った。

指導者の派遣回数実績（回）

西中原中学校	演劇	9
運営主体	リーフラス(株)	



西中原中学校演劇部で指導員が指導している様子

「市内音楽大学との連携（吹奏楽部）」

令和5年9月に昭和音楽大学・昭和音楽大学短期学部及び洗足学園音楽大学と本市で協定を締結。令和5年12月から令和6年1月まで事業を実施し、休日の部活動に大学生を指導者として派遣することで、部活動指導の支援を行った。

指導者の派遣回数実績（回）

稲田中学校	吹奏楽	7
日吉中学校	吹奏楽	6
運営協力	昭和音楽大学・昭和音楽大学短期学部	

指導者の派遣回数実績（回）

高津中学校	吹奏楽	6
橘中学校	吹奏楽	4
西高津中学校	吹奏楽	1
運営協力	洗足学園音楽大学	

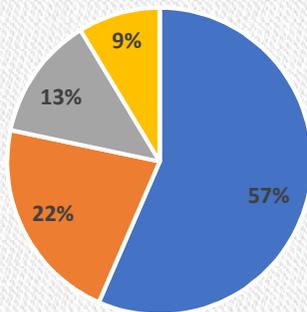


高津中学校吹奏楽部で大学生が担当している様子

拠点校の実践研究（アンケート、ヒアリング報告①）

（生徒の声） ※大師中学校のアンケート結果（対象部活の生徒総数111人中23人回答）より

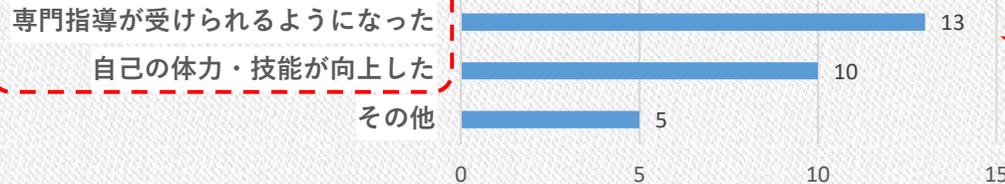
地域の指導者が休日の部活動の指導に加わった取組について、どう思いますか。



- とても満足している
- どちらかといえば満足している
- 今までと変わらない
- どちらかといえば満足していない
- 満足していない

生徒の満足度（とても満足 / どちらかといえば満足を含わせて88%）が高い。

満足（あるいは不満）だった理由を教えてください



生徒は、「専門指導」「自己の体力・技術の向上」に満足感を覚えている。

（その他意見）

- ・ 部活動以外の相談や話げができた。
- ・ 練習試合などのとき安心感があつた。
- ・ 仲間と先生との絆が深まつた。

拠点校の実践研究（アンケート、ヒアリング報告②）

（保護者の声） ※大師中学校のアンケート結果（対象部活の保護者総数111人中32人回答）より

お子さまの満足感や生活の変化など、何かお気づきの点がございましたらお聞かせください。

（主な意見）

- ・満足です。
- ・顧問が未経験者だったので、直接指導していただいた事は、子供達にとって技術を学ぶのによい環境でした。
- ・違う視点から指導を受けられるので、新鮮で良かったと話していました。
- ・競技の基本を教えてくれるから楽しそうだった。
- ・指導者の方の名前も会話によく出てました。
- ・子供が戸惑うことの無いようにしてほしかった。

満足度について、「楽しめてた」「新鮮」「よかった」等の回答があった。

「休日の部活動」について、保護者の皆さまにご協力いただける（あるいは既にご協力いただいている）ことを教えてください。

（主な意見）

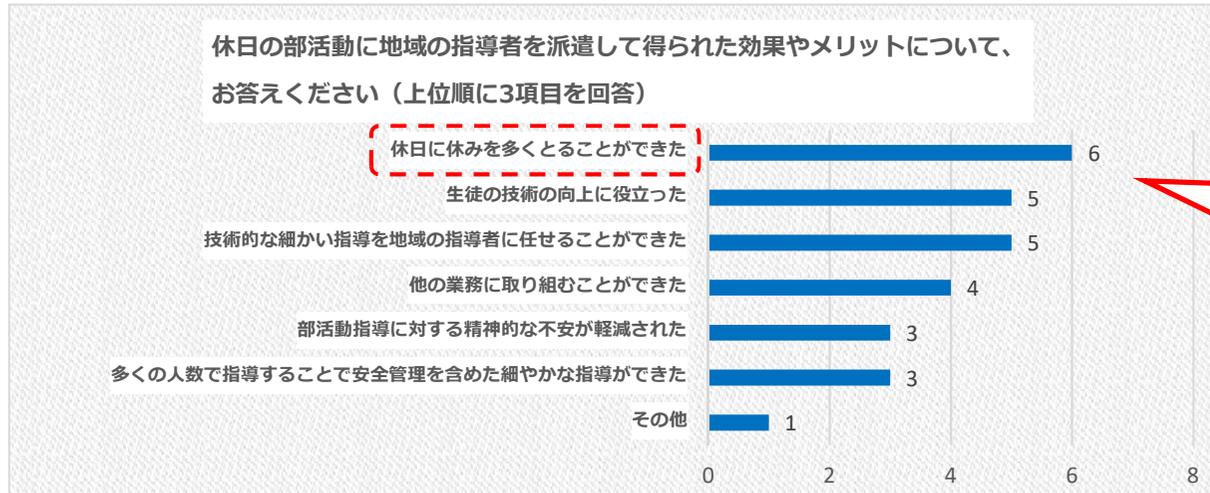
- ・現地集合の時、子供の送迎
- ・子供のお弁当や飲み物を用意する。
- ・ケガなどのサポート
- ・できることであれば協力したいです。
- ・どんな協力が必要なのかわかりません。
- ・クラブチームではなく、部活動なので親が介入する事はあまり賛成出来ません。

協力可能なことについて、「遠征や送迎」「お弁当や飲み物の用意」「応援に行く」が多い一方で、理由はさまざまだが「協力できない」という回答もあった。

拠点校の実践研究（アンケート、ヒアリング報告③）

（教員）

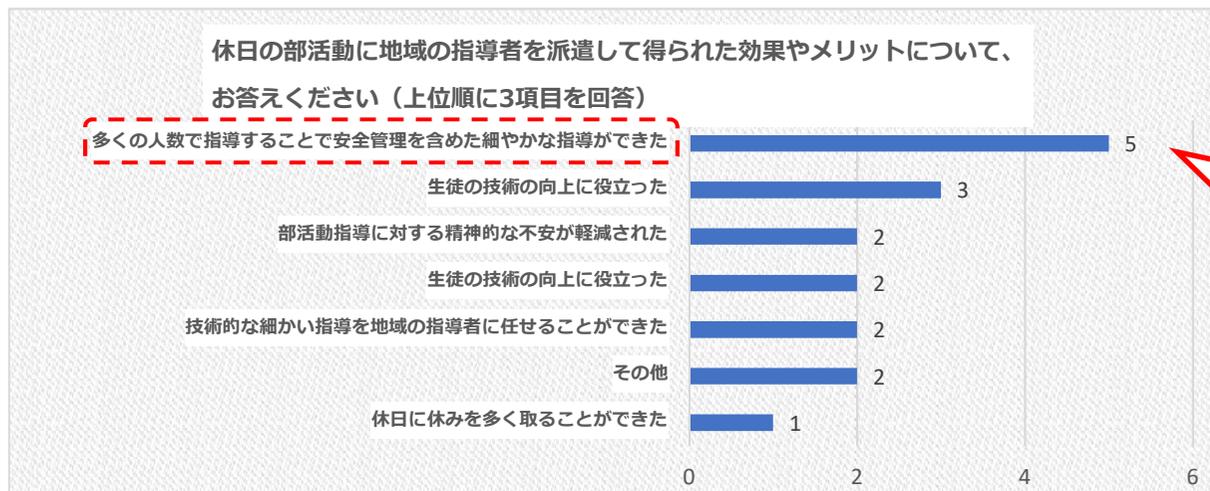
※東高津中学校のアンケート結果（対象部活の顧問総数11人中11人回答）より



「休日に休みを多くとることができた」が最も多い。

指導者が顧問抜きで単独指導できたケース

※大師中学校のアンケート結果（対象部活の顧問総数12人中7人回答）より



「多くの人数で指導することで安全管理を含めた細やかな指導ができた」が最も多い。

指導者と顧問と一緒に指導していたケース

拠点校の実践研究（アンケート、ヒアリング報告④）

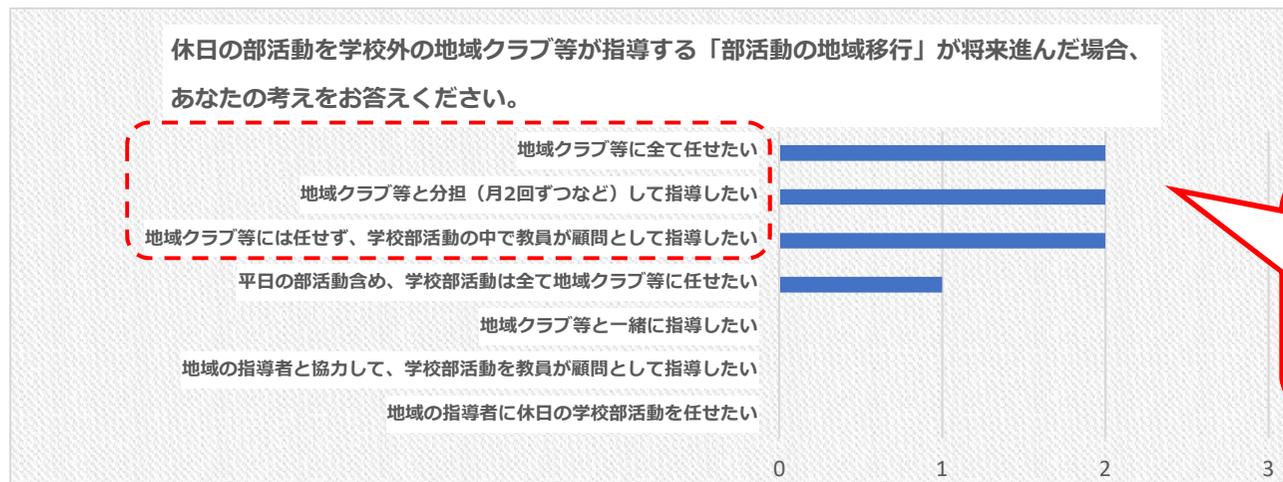
（教員）

※東高津中学校のアンケート結果（対象部活の顧問総数11人中11人回答）より



「部活動の地域移行」の将来についての考えは、「地域クラブ等に全て任せたい」が最も多い。

※大師中学校のアンケート結果（対象部活の顧問総数12人中7人回答）より



「部活動の地域移行」の将来についての考えは、さまざまである。

成果と課題等

成果

- ・生徒や保護者から「（指導が）わかりやすい」「技術が向上した」など、指導者の指導が好意的に受け取られている。
- ・吹奏楽部への大学生の派遣により、顧問と指導者が分担して指導することで、パート別の練習が充実し、個々の生徒へのきめ細やかな技術指導を行うことができた。
- ・休日の部活動に外部指導者が加わることで、顧問が交代で休みを取りやすくなった。また、外部指導者のみの部活動指導を複数回実施し、教員のワークライフバランスの取組に寄与した。
- ・教員が学校に出勤していた場合も、活動時間中に別の業務を行い、従前より早く帰宅できるようになった。

成果と課題等

課題等

- 大会参加時期や新入生入部直後など、外部指導者の支援がほしい時期に濃淡があり、年間を通じた取組みを実施してほしいという声が多いが、外部指導者の派遣は、学校の希望と地域に潜在する人材とのマッチングなどの事情で時間がかかる。
- 地域の外部指導者と生徒の信頼関係があって初めて継続的な指導が成り立つ。まず指導者に平日も含めた部活動に継続的に参加してもらい、平日と休日の指導の一貫性を担保しつつ、教員や生徒と指導者の人間関係を構築し、教員も保護者も安心して任せられる土壌づくりが必要であることから、教員が部活動を完全に手放すには相当時間がかかる。